

2024年12月

理想と夢

混同しがちな言葉ですが、全く違う意味があります。英語では理想は Ideal とか Perfection となり、夢は Dream です。漢字の意味も違います。理はことわり、整備されたものを表し、想は目を開いて木を見て心に描くことです。それに対して、夢は上半分が、目が草に覆われており、下半分は月が出る暗い状態を表します。つまり、理想は現実をしっかりと見て、より良い状態を目指す事であり、夢は目隠しして空想することです。夢は楽しくもありますが、そこで終了ですが、理想は現実と照らし合わせて考え、行動する事ですので、苦しくもあります。

さて、では「夢を持とう」という掛け声は、無意味でしょうか。私は、今、ここにこうしていることは、過去に夢をみていたことのように思います。漠然としたイメージが現実になったような感じですが。では過去の夢見ていた頃と現在の間になにかあったのでしょうか。医学部を卒業し働き始めた頃、医師として何も経験がなく自信もなく、独り身のころに夢見ていた仕事と家庭の夢は、現実の今とは似ていても同じものではありません。しかしあの頃に戻って考えれば、夢のような今、ということを感じます。ではその過去と現在を繋いだものは何か、それが理想です。

今は、いきなり出現した現実ではありません。その時々理想を追っていた結果として、今があり、夢見ていたことに近づいたものです。日々の一つ一つの出来事の現実に向き合って、ただそれをこなすだけでなく、より良く理想を掲げて邁進する事で夢は実現するものと思います。

今の私の夢は「孫の孫になって生まれ変わる」ことです。人は全くの夢物語と言いますが、私は半分本気です。今それに向かって、学習したことをできるだけ孫たちに伝えて、未来の自分の準備をしています。できることからやるのです。

健全な脳の働きが理想を追求して夢を実現する元になります。

